

な か た ま も み ち じ ん じ ゃ  
⑦⑤ 中田を守る道神社



もと せきどうさんてんぺいじ かいさんどう きょうわがんねん  
元は、石動山天平寺の開山堂として、享和元年  
 こんりゅう なかたむら  
(1801)に建立されました。それを、中田村が  
めいじ ねん か と みちじんじゃはいでん  
明治10年(1877)に買い取り、道神社拝殿と  
 さいけん みやだいく おおくぼ ふじおか  
して再建しました。宮大工は、大窪の藤岡さんです。  
はいでん むなふだ まい とやまけんゆうけいぶんかざい してい  
拝殿と棟札2枚が、富山県有形文化財に指定されて  
 いま の とはんとうじしん とりい  
います。今は能登半島地震で鳥居がなくなっていま  
 めいこう こうど ぎじゅつ み そうげん  
いましたが、名工の高度な技術が見られる荘厳な  
たてもの  
建物です。ぜひ行ってみてください。

